

「農林技術アカデミー」へのお誘い

(公益財団法人) 農村更生協会・八ヶ岳中央農業実践大学校

1. 趣旨

八ヶ岳中央農業実践大学校では、農林業生産部門における最新・最高の生きた科学技術を自由闊達に論じ対話する場を設けるべく「農林技術アカデミー」を立ち上げました。ここでは、土壌・微生物・動植物・人間等の循環に支えられた農業の生物学的本質を踏まえ、異業種・異分野の技術を結集した現場からのオープンイノベーションを図ることを目的としています。そして、オープンイノベーションにより結実する先進的科学技术は、地域や人間の背丈に合った方向で農業に咀嚼し、新たな時代にふさわしい先進的・多様な農業者の育成に資するとともに、農業の復権を通じて地域の創生に資するものとしします。

2. 当面の具体的課題

- ・ 土壌、微生物、ミネラル等に着目した環境保全型農業
- ・ 土壌－微生物－水と農業生産
- ・ 畜産・家畜
 アニマルウェルフェア／アグロフォレストリー
- ・ 農産・園芸
 連作障害回避／施設園芸革新／循環型園芸システム・アクアポニックス
 ／土壌改良資材の開発
- ・ AI・IoTの活用
 農畜産物流通・需給の適正化
- ・ 農業と林業の連携による自立共生モデルの構築
 モデルフォレスト運動論／自伐林業の推進 等

3. 対象者

- ・ 教職員、研究科生、専攻科生等、八ヶ岳フォーラムメンバーを始め先進企等の社員
- ・ 地域コミュニティーのリーダー、地方公共団体、農業関係団体、地場産業団体等の役職員等
- ・ 農業教育に携わる各県の教職員 等

4. 運営体制

- ・ 事務局は、八ヶ岳中央農業実践大学校総務部に措く。

5. 時期等

- ・ 原則として八ヶ岳中央農業実践大学校において、所謂「農閑期」(11月～3月頃)を中心に、セミナー等を年間4回程度開設する。

「農林技術アカデミー」第一回セミナーのご案内

今回は、当アカデミーの記念すべき最初のセミナーをご案内します(無料)。

課題は、「環境保全で先進国のなかでますます遅れる日本農業(仮題)」として、狭い経営面積の中で収益を向上させるために、多肥・多農薬・購入濃厚飼料による集約農業を突き進めてきた日本農業は、ひどい環境汚染と収穫物の安全性や品質の低下を招いている危機的状況を共有したいと思います。

講師は、元農業環境技術研究所所長の西尾道徳氏に講演をいただきます。氏は、土壌肥料をはじめ幅広く世界と日本の環境問題に造詣が深く、農文教のホームページに膨大な「環境保全型農業レポート」を掲載されています。

講演後、参会者の方から自分のところでも環境保全型農業に取り組んでいれば、その紹介と課題を出していただき論議を深めたいと考えています。

日 時： 平成30年3月31日 13:00-15:30

場 所： 八ヶ岳中央農業実践大学校 2F教室

切り取り

「農林技術アカデミー」第一回セミナー出欠表

参加 欠席 いずれかに○をしてください。

名 前：

所 属：

電 話：

e-mail：

下記の Fax か e-mail にお申し込みください。

Fax： 0266-74-2382

e-mail：ycf@yatsunou.jp